



第五小だより5月号

学校教育目標
心豊かな子ども
進んで学ぶ子ども
たくましい子ども
地域を愛する子ども

令和3年5月6日 第2号 <http://5sho.wako-city.ed.jp/>
〒351-0104 和光市南1-5-10 TEL 048-463-3100 児童数 689名



タブレットがやってきた!

校長 來嶋 実樹子

本校 H.P.

東京都では3度目の緊急事態宣言の発令、和光市もまん延防止等重点措置区域に指定され、我慢と制約の多いゴールデンウィークとなりましたが、皆様はどのように過ごされましたでしょうか? 加えてお天気急変で、強風に雷、雹まで降ってしまい、なかなか予定通り過ごすことは難しかったかと思います。子供たちの安全・安心な学校生活を第一に考えて、5月も元気に過ごしていけるように配慮をしていきたいと思ひます。

さて、4月にとても嬉しいことがありました。いつも学校のメールを朝、昼、夕と3回程度チェックします。教育委員会からのメールがほとんどなのですが、その中に懐かしい名前のメールを見つけました。約25年前に担任をした児童の名前です。卒業してからは連絡を取り合うことがなかったその教え子の女性が、インターネットで本校のホームページを見て、私の名前を見つけてメールを送ってくれたのです。その女性は、小学生の時から深く物事を考える力やその考えを表現する力が優れていて、特に文章力が抜群でした。今は海外の大学で教鞭を執っているそうです。そのメールの中に、「先生に褒められたことがとても自信になっています。学生の良いところをたくさん見つけていきたいです。」と書いてありました。25年も経ってこのように連絡をくれ、今も自分らしさを存分に発揮し活躍していることをとても嬉しく思うと同時に、改めて「褒めること」「認めること」の大切さを感じさせてもらえました。また、以前は手紙や年賀状等であつながつながっていても、それが途切れてしまうと連絡の手段がなくなっていました。今はこのような形でまたつながりが持てるのだなとつくづくネット社会の便利さを感じました。

そして、いよいよ学校に「一人一台のタブレット」の時代がやってきました。4月中に本校の子供たちもタブレットに触れてみる事ができました。「わあ、夢みたい!」と言った声があつたクラスもあつたようです。連休前に、タブレットに関する同意書をお配りしました。同意書は、お子様が安全にタブレットを使うために必要なものですので、お手数ですが7日までにご提出いただきますようお願いいたします。5月中には、ご家庭にも持ち帰ることができるように準備を進めています。本校の教職員も研修を深めて、タブレットを有効活用した授業が増えていくようにしていきたいと思ひます。



今年度も「さつきのこ 運動」を大切にしていきます。